

# これからの 地域精神医療・福祉の 発展をめざして

一本音で語ろう！アウトリーチの今と未来ー

日本の精神医療の現状をふまえ、ACTに着目してアウトリーチ支援に関する課題を検討しながら、これからの地域精神医療・福祉の発展に向けたアウトリーチ支援の展開の在り方を考えます。

日時

2019 **3/23** 土  
13:00~17:00 (開場 12:30)

会場

長崎ウエスレヤン大学 鮫島ホール

長崎県諫早市西栄田町1212番地1  
<http://www.wesleyan.ac.jp/access/>

定員・事前申込締切

定員：100名(予定)  
事前申込締切：2019年3月17日(日)

参加費

一般	2,000円
コンボ賛助会員	1,500円

## プログラム

### ● 基調講演

「我が国の精神医療の現状と今後の方向性 (アウトリーチの過去、現在、未来)」

福田祐典 元厚生労働省精神・障害保健課長 (元国立精神保健研究所長)

### ● シンポジウム

司会・進行：館暁夫 西南学院大学

### ○ シンポジスト

◆ 久永文恵 地域精神保健福祉機構

「日本におけるアウトリーチプログラム・ACTの現状と課題」

◆ 岩本操 武蔵野大学

「調整中」

◆ 青木勉 国保旭中央病院

「千葉県・旭中央病院におけるコミュニティ・メンタル・ヘルス・チーム」

◆ 坂口遼太・伊藤千種 AI-ACT

「長崎県諫早市でのACTの取り組みを通して感じるアウトリーチの実際」

### ● ディスカッション

### ● 総括

田島光浩 社会福祉法人南高愛隣会

お申し込み・お問い合わせ先

認定NPO法人地域精神保健福祉機構・コンボ ACT-IPSセンター

FAX: 047-320-3871 E-mail: [actipscenter@gmail.com](mailto:actipscenter@gmail.com)

Supported by  
日本財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION

主催



**COMHBO**

認定特定非営利活動法人  
地域精神保健福祉機構

Community Mental Health & welfare Bonding Organization

後援：長崎ウエスレヤン大学 (申請中)